

船橋市立医療センターNews No.60

●発行年月日/令和6年4月1日 ●編集/船橋市立医療センター広報委員会 ●発行責任者/院長 茂木 健司
〒273-8588 船橋市金杉1-21-1 ☎047-438-3321(代) <https://www.mmc.funabashi.chiba.jp>



「吉野山の桜」当院職員撮影

院長就任のあいさつ

船橋市立医療センター院長 茂木 健司



令和6年4月より院長を拝命しました。

私は心臓血管外科医として、平成13年より当院に勤務し、最近では副院長として、患者支援・地域医療連携を中心に病院の運営に関与してまいりました。これからは院長として、医療センターの理念、基本方針に則り、患者さんにとっては、安全かつ高度な医療を行い、信頼される病院を目指します。また、地域の病院やクリニックの先生方にとっては、困った時の頼れる病院を目指します。更に、病院職員にとって働き甲斐のある職場となるように努力いたします。

現在日本の医療界では、この4月から始まる「医師の働き方改革の実行」による大きな影響が危惧されています。当院ではかなり以前より、医師の働き方改革に向けての準備を進めてまいりました。特に、船橋市および東葛南部保健医療圏の要である当院の救急医療体制に問題が生じないように、地域の医療機関とも連携を深めて対応してまいります。

医療は日進月歩です。以前は助けられなかった命を助けることができるようになってきています。それも低侵襲な方法で、高齢者でも身体の負担が少なく受けられるようになってきています。一方で、当院は昨年開院40周年を迎えました。病院設備の老朽化、狭あい化が進み、高度化する医療技術への対応や患者サービスを十分に提供できない状況となりつつあります。船橋市民のためにも、新病院建設を「待ったなし」で進めてまいります。

皆様の御指導ならびに御協力を是非とも宜しくお願いいたします。

目次

病院事業管理者あいさつ	2	第50回公開医療講座/第14回がん市民公開講座/	
人事異動紹介/新任者あいさつ/退任者あいさつ		研修医のつぶやき	8
.....	3~5	患者支援センターより/千葉県看護功労者知事表彰/	
当院で働く人々/能登半島地震DMAT派遣	6	採用募集のお知らせ	9
医療を学ぼう! in 図書館/リハビリテーション科より	7	外来担当医師一覧表	10

病院事業管理者あいさつ

船橋市病院事業管理者 丸山 尚嗣



コロナ禍の3年間を含め7年間務めさせていただいた院長を本年3月で退任し、4月より高原善治先生から病院事業管理者を引き継ぐことになりました。当院は平成21年に経営形態が地方公営企業法一部適用から全部適用

に移行し、初代の病院事業管理者となった鈴木一郎先生が全部適用のメリットを生かし高原善治院長とともに数々の改革を進められました。平成30年に高原先生が病院事業管理者を引き継がれ、当院の高度急性期医療を担う体制が整備され今日に至っています。

この春の幹部職員の異動については、新院長に茂木健司（心臓血管外科）、副院長に水本英明（消化器内科）ならびに内藤博道（脳神経外科）、診療局長に中村祐之（呼吸器内科）、診療局技監に有賀隆（放

射線治療科）が新たに就任し、高原前病院事業管理者には病院局特別顧問に就いていただきました。

本年は4月より医師の働き方改革の新制度が施行され、6月には医療・介護・障害福祉の診療報酬同時改定が行われるなど大きな変革の年です。また、本格的な少子高齢化社会を迎え持続可能な地域医療の体制作りが求められているところです。このような状況を踏まえ、昨年度に策定した「船橋市立医療センター経営強化プラン・中期経営計画 令和6～9年度」に基づき、地域において当院に求められている高度急性期医療をしっかりと担いつつ地域連携を進めることが最重要と考えます。本年2月にDPC特定病院群（大学病院と同等な高度診療機能を有する医療機関）として更新認定されたことは、当院の役割を担う上で追い風になります。

さらに未来を見据えた新病院建設は、本年3月に実施設計を終え、令和6年度中の着工、令和9年度中の開院を目指しています。足場を固めつつ着実に歩みを進めてまいりたいと思います。

病院局特別顧問（前 船橋市病院事業管理者） 高原 善治

令和6年3月をもって船橋市病院事業管理者を退任しました。その後任として、丸山尚嗣前院長が就任しました。平成30年4月より鈴木一郎先生の後を継ぎ、6年間の長きにわたり病院職員、船橋市長をはじめ市役所の皆様、そして市民の皆様のご協力で医療センターを運営していくことができ、深く感謝しております。

この6年間、当院の使命である「救急医療とがん診療を中心とした高度医療の推進」を念頭に、施設・設備の整備や医療従事者の確保に努めてまいりました。最も問題となったのは、コロナの流行でした。院内の職員だけでなく、船橋市医師会の皆様をはじめ地域の皆様との連携で何とか乗り越えることができ、医療連携の必要性を強く感じさせられました。一方、現病院の老朽化、狭あい化により医療推進を

危惧する事態となっており、新病院建設を推進してきました。まだまだ多くの問題があると思いますが、安定した、より高度な医療体制を維持できるよう、引き続き努力していきたいと思っています。



人事異動紹介 (4月1日)

医局	新任者	退任者
院長	茂木 健司	丸山 尚嗣
副院長	水本 英明	茂木 健司
副院長	内藤 博道	丹羽 淳子
診療局長	中村 祐之	水本 英明
診療局技監	有賀 隆	中村 祐之
外科部長	夏目 俊之	田中 元
脳神経外科部長	畑山 和己	内藤 博道
産婦人科部長	佐々木直樹	齊藤 俊雄
放射線治療科部長	荒木 仁	有賀 隆
内視鏡部長	小林 照宗	田中 元
患者支援センター長	水本 英明	茂木 健司
災害対策室長	佐藤やよい	—

リハビリテーション科	新任者	退任者
技師長	篠筒 正子	梅田 真理

栄養管理室	新任者	退任者
室長	曾部 知恵	松原 弘樹

看護局	新任者	退任者
副看護局長	—	小松 邦子
A5病棟師長	長尾 修美	大塚真由美
外来看護師長	竹内 淑江	長尾 修美
患者支援センター副センター長	稲垣 麦野	小松 邦子
感染制御室副室長(看護師長)	宮澤 邦子	池崎 陽子

診療科名	採用			退職		
呼吸器内科	生嶋 光	野田 健斗	吉田 直樹	田村 啓	石川凜太郎	
消化器内科	木村 恵	櫻井 舜	西村 駿	横塚 孝基	片平 博之	田中 一真
循環器内科	堀江 華奈	渡邊 悠斗	宇川 達貴	都田 昂	宇佐美澁太	和田 七海
代謝内科	南館 智樹			黒田 裕太	佐野 永輝	
腎臓内科・リウマチ科	佐藤 智輝			垣脇 宏俊		
精神科	大矢 雅樹					
小児科	岸村 美宥			小黒 優樹		
外科	遠藤 悟史	小林 拓史	平澤壮一郎	田中 元	関野 伸史	山田 雅也
	櫻本 峻牙	高木 大地		岸田 浩輝		
整形外科	郭 江裕	陸 伊洋		川口 大貴	鈴木 諒	
形成外科	山下 賢人			鈴木 杏奈		
脳神経外科				安藤 晃佑		
皮膚科	太田 梓	深田 義仁	高地 由奈	井関 梢		
泌尿器科	樋口 耕介	中村 元洋	竹山 晴香	武井 亮憲	大塚耕太郎	木下 陽介
	村上拳太郎					
産婦人科	中澤 紘右			齊藤 俊雄	田中 沙英	
耳鼻いんこう科	佐宗 薫			武田 宜高		
放射線診断科	下田 星騎			笠井 美里		
麻酔科	関口 小雪			松土 光祐	布瀬 史哉	
救急科				池田万優子		

※人事異動に伴い、外来診療体制が変更されています。(詳しくは10ページをご覧ください)

新任者あいさつ



副院長 兼 患者支援センター長 水本 英明

令和6年4月より、副院長および患者支援センター長を拝命いたしました。患者支援センターは、地域医療連携、入退院支援、がん相談支援などを行い、患者さんのニーズに合わせたシームレスな(切れ目のない)医療、そのために必要な支援を提供することを目的に活動しています。患者さん一人ひとりの背景や心配事に合わせた支援によって、より安心して受診していただける病院となるよう、これからも努力を続けてまいります。



副院長 内藤 博道

このたび、副院長を拝命いたしました。私は平成5年6月に当院に入職し、諸先輩方のご指導のもと、脳神経外科診療に専念してまいりました。今後は病院運営に少しでも貢献できるよう、尽力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



診療局長 中村 祐之

このたび、診療局長を拝命いたしました。私が当院に赴任してから23年目になりました。まだまだ力不足ではありますが、患者さんからのご意見と、各診療科、各部門の方々からのご指導とご協力をいただきながら、当院がより良い医療を提供できるよう微力ながら尽力したいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



診療局技監 有賀 隆

平成26年に放射線治療科部長として赴任して以後、医療情報管理、緩和ケアといった分野に従事させていただきました。前職を含めて私の今までの業務はほぼすべて中央部門に関わるもので、各診療部門が使いやすい中央部門の体制を整えていけるよう努力することが、今回拝命した役職の職務を遂行することと考えます。新病院建設も控えており精一杯努力いたします。



外科部長 夏目 俊之

このたび、外科部長を拝命いたしました。これまで外科部長は田中先生、消化器外科部長は私と、仕事を分担して行っておりましたが、今後は、外科部長・消化器外科部長を兼任し、2つの診療科の相互調整を行いつつ、効率的な診療を行っていきます。当科は癌の診療から救急診療まで幅広い診療を行っていますが、各自の専門性と一つのチームとしての利点の両者を兼ね備えた組織にしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



脳神経外科部長 畑山 和己

このたび、脳神経外科部長を拝命いたしました。当科に入院される患者さんの多くは突然の発病で、死に直結する重症な病気です。高齢化社会に突入したことで、今まで以上に患者さんの生活環境や社会背景を十分考慮した過不足のない医療が必要となっています。個々の患者さんに適したより良い医療が提供できるよう尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



産婦人科部長 佐々木 直樹

このたび産婦人科部長を拝命いたしました。産婦人科領域は非侵襲的手術の進歩が著しく、当科でもさらなる治療技術の向上に取り組む所存です。それとともに、これまでどおり悪性腫瘍や産後出血などの産科救急症例にも皆様のご期待に沿った対応が出来るように尽力していきたいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。



放射線治療科部長 荒木 仁

このたび放射線治療科部長を拝命しました。放射線治療科は根治的な治療や痛みなどの症状を和らげる治療など、悪性腫瘍のさまざまな場面に対応しています。また、手術や化学療法との集学的治療が広く行われるようになり、近年需要が増大しています。今後さらに安心で安全な治療を目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



内視鏡部長 小林 照宗

このたび、内視鏡部長を拝命いたしました。内視鏡部は消化器内科と外科の混成チームからなり、食道や胃、大腸などの消化管と胆道、膵臓の疾患を中心に検査と内視鏡治療を行っています。近年では身体への負担が少ない治療の需要が高まっており、内視鏡が活躍する場が増えていくと考えています。新病院を見据え、これからも多くのスタッフに支えられながら安定した内視鏡室の運営を目指していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



災害対策室長 佐藤 やよい

最近の日本では、大規模地震や水害などが頻発し、災害対応を迫られる場面が多数あります。広範囲で起こる災害では、病院は、行政や消防、警察などの他機関と連携して診療にあたる必要があります。災害対策室は有事の際に他機関と連携して対応にあたり、平時から病院の災害訓練の運営やマニュアルの作成などを行っていきます。



リハビリテーション科技師長 篠筈 正子

このたび、4月1日付けでリハビリテーション科技師長を拝命いたしました。急性期医療チームの一員として、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の3職種それぞれが専門性を生かし、皆さんの要望に応えられるよう、微力ながら精一杯尽くしていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



栄養管理室長 曾部 知恵

このたび、栄養管理室長として着任しました。栄養管理室は入院患者さんに安全な食事を提供するとともに、疾病治療の基礎となる栄養管理を担う部門です。食を通して地域の皆様の健康管理をサポートし、チーム医療の一員として治療に貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

退任者あいさつ



外科部長 田中 元

このたび3月31日をもちまして医療センターを定年退職いたしました。平成22年4月に医療センターで再度勤務することとなり得意分野の内視鏡的診療の知識や技量を外科診療に生かそうと診療してきました。医療センターでの勤務は終了となりますがこれまでと同じスタンスで外科診療を行う外科医としての生活をもう少し続けていきたいと考えています。



産婦人科部長 齊藤 俊雄

このたび3月31日をもちまして退職いたしました。平成9年に当院産婦人科に着任後、恩師の教えである『揺り籠から墓場まで』を支えに、女性の一生の支援をお手伝いさせて頂きました。多くの仲間と知り合い、助けられ、充実した日々を過ごすことができました。26年間本当にありがとうございました。



リハビリテーション科技師長 梅田 真理

このたび、約33年間、理学療法士として務めさせていただきましたが、退職いたしました。医療の移り変わりとともにリハビリテーションの役割も変化が著しく、多くの方々にご指導を頂きながら充実した日々を送ることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



栄養管理室長 松原 弘樹

このたび、3月末で退職いたしました。9年半、多くの病院スタッフや患者さんに支えられながら、栄養管理業務に携わらせていただきました。当院で培った経験を今後活かして、精進してまいります。また、新病院が市民の皆様の役に立つように応援いたします。大変お世話になりました。



副看護局長 兼 患者支援センター副センター長 小松 邦子

このたび、3月31日をもちまして退職いたしました。当院入職後、途中船橋市立看護専門学校専任教員として従事、その後再び当院で勤務してまいりました。患者支援センターでは、院内のみならず地域の医療・介護、行政の関係職種の方々のご指導ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。新病院に向け、さらに地域住民の皆様と共生社会を実現すべくご発展をお祈りいたしております。



当院の臨床検査科が、令和6年2月16日に国際規格であるISO15189の認定を取得しました。ISO15189とは何か、認定を取得するとどのようなメリットがあるのかなど、次号の特集ページで詳しくお伝えします！

当院で働く人々

～摂食・嚥下障害看護認定看護師のお仕事～

令和元年に日本看護協会、摂食・嚥下障害看護認定看護師の資格を取得しました。

食べることは生きることそのものであり、毎日の食における摂食嚥下は、生活の一部であり、楽しみや喜びのひとつでもあります。摂食嚥下障害の要因は多岐にわたりますが、近年加齢や低栄養による影響で増加の一途を辿っています。また、突然の発症や入院によって食べることができない期間が生じることも少なくありません。そのため、誤嚥性肺炎の予防を含めた口腔ケアを行い、嚥下や口腔機能低下の予防、改善に向けて入院早期から介入を始め日々活動しています。また、「どうすれば安全に食べることができるのか」をスタッフと共に考え、摂食嚥下の看護ケアができるように育成も行っています。



当院では令和5年11月より摂食嚥下サポートチームを立ち上げ、多職種によって摂食嚥下に問題がある患者さんへ、嚥下機能評価や食事形態の選択、栄養評価を行い、より多くの患者さんが口から食べることができるようにサポートしています。

患者さんやご家族の「食」への想いを支え、いつまでもおいしく楽しく口から食べ続けられるように、今後は地域と連携しながらサポートできる体制を構築していきたいと考えています。

摂食・嚥下障害看護認定看護師 飯田 友則

令和6年能登半島地震の被災地で当院のDMATが活動しました

DMATとは、医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場で、急性期（おおむね48時間以内）から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。

1月1日に発災した能登半島地震により、石川県輪島市（1月13日～17日）、石川県能登町（2月7日～10日）で、当院のDMATが活動しました。



被災地では、避難所・孤立集落で過ごしている人の健康状態の把握や体調不良者の診察、搬送を、調整本部では、医療チームの指揮調整などを行いました。

DMAT隊員は、「災害時の備えとして、水や食料はもちろん重要ですが、救急医療品や健康保険証の写し等を準備しておくことも大切です。また、日頃から家族等と薬の保管場所を確認して、いつでも持ち出せるようにしてください。」と述べました。

※この「医療センター News」のバックナンバーは当院ホームページでご覧いただけます。

医療を学ぼう！ in 図書館

当院では、市民の皆様身近な船橋市内の図書館において、毎月医療講演会を開催しております。



●最近の講演会の様子

医療講演会（船橋市西図書館）

1月18日（木）「手の痛み・しびれについて」 整形外科医長 大原 建

今回は、初めて手外科専門医による講演だったこともあり、定員を上回るお申し込みをいただきました。当日は、手、指、手首、肘の基本動作、手に関する病気・けが、その治療方法について、写真やイラストによる説明に加え、実際に来場者の方々に手の動きの確認やストレッチを体感していただき、さらに手外科医が活躍する漫画や講師のお子さんのことなどユニークな話題も交えた内容に、会場は何度も笑いに包まれる講演会となりました。今回の講師が、市内でも数少ない手外科専門医だったこともあり、参加者からは「普段意識しない手の動きや機能について知ることができた」、「医療センターにこのような専門医がいることを知らなかった」、「長期の治療を続けているが改善しない。ぜひ診てもらいたい」等の感想が寄せられました。当院が持つ特徴的な診療機能の一端を市民の皆様にご紹介できた貴重な機会となりました。

2月15日（木）「高齢者の消化器がん治療の現状と課題」 消化器外科部長 夏目 俊之

3月2日（土）「認知症介護のコツ」 認知症看護認定看護師 菅田 法子

出張医療講演会（船橋市東図書館）

3月16日（土）「最近の心臓弁膜症治療 ～医療センターでの低侵襲心臓手術～」 心臓血管外科医長 藤井 政彦

●今後の予定

船橋市西図書館 要申し込み 先着30名

毎月1日9:30から受付開始：船橋市西図書館（TEL：047-431-4385）へお申し込みください。

日程	演題	演者
4月18日(木)14:00～15:00	医療センターにおける臓器提供の取り組み ～移植医療への貢献～	副院長 内藤 博道

船橋市北図書館（二和公民館） 要申し込み 先着15名

毎月1日9:30から受付開始：船橋市北図書館（TEL:047-448-4899）へお申し込みください。

日程	演題	演者
5月16日(木)14:00～15:00	歯科受診後、医科受診が必要となる疾患 ～三叉神経痛、舌痛症、天疱瘡など～	歯科口腔外科部長 村野 彰行

船橋市立医療センター D館3階講義室にて特別開催 申し込み不要 先着50名

日程	演題	演者
6月20日(木)14:00～15:00	高齢者に対する消化器がん治療～現状・課題・最新の治療～	外科部長 兼 消化器外科部長 夏目 俊之

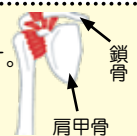
※予定は変更や中止する場合がありますので、広報ふなばしや図書館HP、医療センターHP等でご確認ください。

患者支援センター 水内 里美

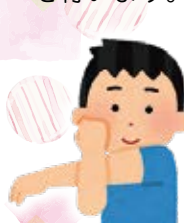
リハビリテーション科より

肩甲骨も動かそう!!

肩は色々な方向に動くことのできる、動きの大きい関節です。動きが大きい分、関節の構造は安定性に欠けますが、靭帯や筋肉がサポートしています。また、腕を上げるときは肩関節だけでなく、鎖骨や肩甲骨も同時に動きます。普段から肩甲骨や鎖骨も意識して動かしましょう。



まず、絵のように肩まわりの筋肉のストレッチを行います。



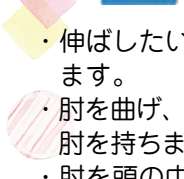
①

- ・一側の腕を胸に引き寄せます。
- ・反対の腕で、伸ばしたい方の腕をさらに引きよせて肩を伸ばします。



③

次に肘を曲げてグルグル円を描くように動かしてみましょう。そうすると肩甲骨と鎖骨が一緒に動きます。



②

- ・伸ばしたい方の腕を上げます。
- ・肘を曲げ、反対の手で伸ばす方の肘を持ちます。
- ・肘を頭の中心に向けて引き寄せます。



④

また背すじを伸ばす筋肉も腕を上げる際に作用します。腕を頭まで上げるときは、背すじを伸ばすと高く上がります。良い姿勢を心がけると腕もしっかり上がりますよ。



当院は省エネに取り組んでおります。ご協力お願いいたします。

第50回 公開医療講座



『身近な人が乳がんの治療をすることになったら』

を開催しました



1月25日(木)に市民文化創造館(きららホール)にて、南村真紀乳腺外科副部長を演者とした公開医療講座を開催しました。

今回の講演では、乳がんのタイプや現在処方されている乳がん治療薬についての解説があり、新薬が次々登場し、同じタイプの乳がんであっても、処方する薬剤は皆同じではなく、患者さん個々に最適と考える薬剤が選択される時代になったとお話がありました。また、乳がんと診断された方のために、病気に関する情報収集や様々な支援事業の活用など、ご家族や周りの方ができることについても紹介がありました。

南村副部長は「その方にとって必要な治療をしっかりと行えることが大事です。孤独の中で日々が続いていきませんよう、周りの方や、医師、看護師、がん相談支援センターなどにご相談ください。」と話しました。

第14回 がん市民公開講座

「がんゲノム医療ってなんだろう？」を開催しました

3月3日(日)に市民文化創造館(きららホール)にて、青柳智義乳腺外科副部長を講師とした第14回がん市民公開講座を開催しました。

本講座では「がんゲノム医療ってなんだろう？」をテーマとし、令和元年6月より保険適用となり、当院では昨年秋から導入された「がん遺伝子パネル検査」及びこれに基づく「がんゲノム医療」について、関連する用語や統計の解説、事例の紹介等を交えながら、その適応、利点、限界等についてわかりやすく説明がありました。

当日は60名程の方が参加され、多くの質問もいただき、がんへの関心の高さがうかがわれました。



研修医のつぶやき



初期臨床研修医 2年 金山 征矢

初期臨床研修医の金山征矢と申します。

私達の学年は新型コロナウイルスパンデミックの影響で、例年よりも病院実習が少ない状態で医師としての第一歩を踏み出しました。入職当初は新生活への期待と同じか、それ以上に不安が強かったように思いますが、上級医の先生方をはじめ、多くの医療関係者の方々からのご指導と、先輩や同期の支えもあり、なんとか最初の1年を乗り切ることができました。まだまだ至らぬ点も多い

ですが、日々学ぶ姿勢を持ち、医師として成長する努力を続けていきたいと思えます。

さて、話題は変わりますが、当院では毎年2月に「院内研究発表会」という研修医による発表会が実施されています。研修医1年生は症例報告、2年生は興味のある分野に関する臨床研究を発表しました。大変興味深く大きな刺激を受けるのと同時に、一番身近で様々なことを教えていただいた2年生の修了が迫っていることに一抹の寂しさを感じました。

4月からは後輩も入職してきます。今まで自分が学んだことを伝えつつ、これまで以上に多くを学んでいきたいと思えます。これからもよろしくお願ひします。



病院ボランティア(患者さんの案内や図書整理など)を募集しています。詳しくは、医事課まで

患者支援センターより

「連携医療機関」ってご存じですか？

市民の皆さんの健康は1つの病院だけで守りきれものではありません。地域の医療機関等が協力し合い、役割に応じて連携することによって切れ目のない良質な医療を提供することが可能となります。当院では、地域の医療機関との連携強化を図るために「連携医療機関」制度を設けており、現在570施設以上の医療機関（医科・歯科）にご登録いただいております。その所在地は、船橋市はもとより、近隣の鎌ヶ谷市、習志野市、市川市、浦安市、白井市等にも及んでおり、地域で患者さんに一貫性のある良質な医療を提供するよう、努めています。

「連携医療機関」から当院にご紹介いただく場合は、連携医専用の優先予約制度をご用意しています。また、病状が安定し、地域へお戻りになる患者さんへのかかりつけ医としても積極的に「連携医療機関」を紹介しています。当院の連携医療機関については、HP、当院受付ロビー等で紹介しています。また、連携医療機関には「連携医証」をお渡ししており、皆さんのかかりつけの医療機関内に掲示されていることも多いので、ご興味のある方は探してみてください。



石井副看護局長が千葉県看護功労者知事表彰を受彰しました！



令和5年度千葉県看護功労者知事表彰式が、令和5年12月20日(水)に千葉県庁で開催されました。石井洋子副看護局長は、看護業務および医療安全に係る安全対策の活動、千葉県合同輸血療法委員看護師ワーキンググループの班員としての功績があります。

受彰者のコメント「熊谷俊人千葉県知事より『長きに亘りありがとうございます』と声をかけていただいた際に、これまで支えてくださった上司、同僚、患者さん、そして家族に向けて深い感謝の気持ちが込みあげてきました。今後も尽力してまいります。」

会計年度任用職員 採用募集のお知らせ

● 看護師

◆日勤

【仕事内容】病棟、手術室、外来における看護業務
【時給】1,793円～ ※賞与あり

◆夜勤

【仕事内容】病棟における看護業務
【時給】2,199円～ ※賞与あり

● 看護補助者

ナースエイド(看護助手)

【仕事内容】シーツ交換、配膳・下膳、患者さんの移送等
【時給】1,273円～ ※賞与あり

● 保育士

【仕事内容】入院患児の保育・付き添い者の支援等
【時給】1,334円～ ※賞与あり



【問い合わせ】
総務課



※詳細は当院ホームページの採用情報をご覧ください。

船橋市立医療センター

電話番号 047-438-3321 (代)

外来担当医師一覧表

令和6年4月1日現在

		月	火	水	木	金	備考	
内科	新患	西村 駿	清水 英樹 平野 聡/安藤 健	下山立志/南館智樹	[交替医]	松田光生/生嶋 光	(火)は、第1・3・5清水、第2平野、第4安藤 (水)は、第1・3・5下山、第2・4南館 (金)は、第1・3・5松田、第2・4生嶋	
	呼吸器	天野 寛之 生嶋 光 東郷 聖子	鹿野 幸平 中村 純 関 厚住	天野 寛之 藤田 哲雄 安藤 健/藤井 渚夕 東郷 聖子/櫻井 舜 石井 清文	中村祐之/吉田直樹/松田光生 中村 純 水本 英明 石井 清文 松崎綾音/櫻井 舜	鹿野 幸平 藤田 哲雄 小林 照宗 藤井 渚夕 笠松 伸吾	(木)中村(祐)が午前、吉田/松田が午後 (第1・3・5吉田、第2・4松田) 一段目と三段目の医師は、原則、 消化器内科からの予約患者のみ (水)安藤が11時まで、藤井が11時から (月)第1・3・5関、第2・4木村 (火)第1・3・5笠松、第2・4松崎 (水)第1・3・5東郷、第2・4櫻井 (木)第1・3・5松崎、第2・4櫻井 (火)木村、(木)松崎/櫻井は、午後のみ	
	消化器	謝 勲 南館 智樹	河村 治清 高橋 秀和 石川 まりな 佐藤 智輝 佐藤 智輝 石川 まりな	寺山 諒 平野 聡	河村 治清 高橋 秀和	寺山 諒 平野 聡 清水 英樹 腹膜透析外来 安部 樹	完全予約制 完全予約制 (月)午後は、第1・3・5清水、第2・4石川 完全予約制 (月)午前は、第1・3・5窪田、 第2・4石川	
	代腫腎臓	山口 裕之 清水英樹/石川まりな 石川まりな/窪田沙也花						
	リウマチ・膠原病	山口 裕之				山口 裕之	清水 英樹	
	心臓血管センター	循環器科	内山 貴史 稲垣 雅行 堀江華奈/若田 曜	沖野 晋一 飯高 一信 石脇 光/青山里恵	岩田 曜 林 智彦/内山貴史 丘 慎清/須藤洋尚	丘 慎清/須藤洋尚 青山 里恵 沖野晋一/飯高一信	石脇 光 福澤 茂 内山貴史/林 智彦	(水)第1・3・5林、第2・4内山 (木)第1・3・5丘、第2・4須藤 (月)第1・3・5堀江、第2・4若田 (火)第1・3・5石脇、第2・4青山 (水)第1・3・5丘、第2・4須藤 (木)第1・3・5沖野、第2・4飯高 (金)第1・3・5内山、第2・4林
		心臓血管外科	(手術日)	茂木健司/藤井政彦	(手術日)		(手術日)	午後1:30~
		緩和ケア内科		安藤 健	安藤 健			午後1:00~ 予約患者のみ (火)は第1・2・3・5のみ
	精神科	新患 宇田川雅彦/大矢雅樹	林 仁美 宇田川雅彦/林仁美	本川友紀子 宇田川雅彦/本川友紀子	林 仁美 宇田川雅彦/大矢雅樹 林 仁美	大矢 雅樹 大矢雅樹/林 仁美	新患は事前予約が必要(電話も可) (月)・(金)大矢は午前11時00分~ (月)の宇田川、(金)の林は午後のみ (木)午前は宇田川/大矢が隔週交代、午後は大矢	
	小児科	島崎 俊介 古月 瑞新	佐藤 純一 今泉 孝章	丹羽 淳子 内山 薫	木谷 豊 河内 遼	伊賀 裕子 坂井 美穂		
外科	新患(消化器・一般)	[交替医]	[交替医]	[交替医]	[交替医]	[交替医]		
	消化器・一般	夏目 俊之 吉岡 隆文	佐藤 やよい 遠藤 悟史	丸山 尚嗣 野手 洋雅	小林祐史/平澤壮一郎 貝沼 修	吉岡隆文/内山まり子 高原 善博	(水)丸山は第1の午後のみ (木)小林が午前、平澤が午後 (金)吉岡が午前、内山が午後 (水)玉貫は午前、(木)坂田は午後のみ	
整形外科	乳腺	青柳 智義 南村 真紀	松崎 弘志 吉原ちさと	青柳 智義 坂田 治人 玉貫 圭甲	玉貫 圭甲 坂田 治人	松崎 弘志 南村 真紀		
	整形外科	郭 江裕 高瀬 完 [交替医] [手術日]	池之上純男 大原 建 中島 貴子	三村 雅也 鮫田 寛明 染谷 幸男	土屋 流人 陸 伊洋 橋本 瑛子 [手術日]	[交替医] 矢野 斉 [手術日]	(火)・(水)は予約患者のみ (紹介状ありは可) (月)高瀬は午前のみ (木)橋本は第1のみ	
形成外科	[手術日]	小野紗耶香 山下 賢人	小野紗耶香 山下 賢人	乳房再建外来 [手術日]	小野紗耶香 山下 賢人			
脳神経外科	予約	内藤 博道 新美 淳	[手術日]	畑山 和己 上田浩太郎	安間 芳秀 [手術日]	根本 文夫 田坂 研太 [交替医]	(木)安間は第1のみ	
	新患	[交替医]	[交替医]	内藤 博道 鶴岡 淳	[交替医]	[交替医]	完全予約制 (水)午前のみ (木)第2・4 午後1:30~ (水)は予約患者のみ	
脳神経内科				宗像 紳				
呼吸器外科	荒牧 直 江里口大介 [交替医]	[手術日]	[手術日]	荒牧 直 江里口大介 木下朋明/交替医	[手術日]			
皮膚科	太田 梓 高地 由奈	太田 梓 深田 義仁 木下真太郎	深田 義仁 木下真太郎 高地 由奈	太田 梓 木下真太郎	深田 義仁 高地 由奈	新患は紹介状が必要		
泌尿器科	中村 元洋 竹山 晴香 高見澤重篤 大谷 美鶴	深沢 賢一 樋口 耕介 大谷 美鶴	樋口 耕介 森川 真衣 佐々木直樹 [交替医] [手術日]	深沢 賢一 中村 元洋 佐々木直樹 [交替医]	村上拳太郎 長岡浩太郎 高見澤重篤 [交替医] [手術日]	(火)は婦人科のみ (水)の産科は予約患者のみ		
産婦人科	久我 紘子 [手術日]	松枝 美文	上原 七生 小林 悠里 [手術日]	小林 悠里 小林 晋二	久我 紘子 [交替医]	(月)・(火)・(水)は予約患者のみ (紹介状ありは可)		
耳鼻いんこう科	佐宗 薫 坂本 夏海	[交替医] [手術日]	小林 皇一 坂本 夏海	[手術日]	小林 皇一 佐宗 薫			
放射線治療科	荒木 仁	荒木 仁 小野澤正勝	有賀 隆 小野澤正勝	荒木 仁 小野澤正勝	荒木 仁 小野澤正勝	完全予約制		
麻酔科	[交替医]	[交替医]	[交替医]	[交替医]	[交替医]			
科口腔外科	津川野の花/村野彰行	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	午前9:00~11:00 予約患者のみ (月)津川が午前、村野が午後		
特殊外来	女性専用(内科)				古池 織恵		午前 予約患者のみ (電話も可)	
	脳神経内科(内科)		田村 光至				午前 予約患者のみ (電話も可)	
	ステントグラウト外来(心外)		櫻井 学				午後0:30~	
	ペースメーカー外来(備内)			[交替医]			午後1:00~	
	小児循環器(小児)	佐藤 純一 河内 遼		佐藤純一/河内 遼			午後 予約患者のみ (水)第2・4佐藤、第1・3・5河内	
	小児神経(小児)				牧野道子/内山 薫		午後 予約患者のみ (木)第1牧野、第2・3・4・5内山	
	小児腎臓(小児)				三浦健一郎(月1回)		午後 予約患者のみ	
	小児アレルギー(小児)			下条直樹/薄井 香		[交替医]	(水)月2回 午前9:00~予約患者のみ (金)午後2:00~予約患者のみ	
小児内分泌(小児)				島崎 俊介		第1・3・5 午後 予約患者のみ		
小児外科(外科)				小松 秀吾		午前のみ (午後手術)		
遺伝カウンセリング(外科)					青柳 智義	午後1:00~4:00 予約患者のみ(電話も可)		

担当医師は、状況により変更することがありますので、受診の際には当院のホームページ等でご確認ください。

※特殊外来の小児循環器、小児神経、小児腎臓、小児アレルギー、小児内分泌の予約および予約変更は午後2時から4時の間に小児科外来へ電話してください。